

灯油専用 給油器

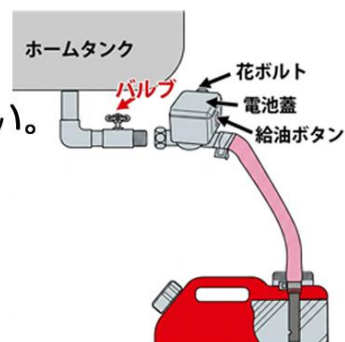
Hi-SAV ハイサーブ

安心給油



最初にお読みください！ 必ず厳守して下さい。

- Hi-SAVとホームタンクの間には必ずバルブを取り付けてください。
- 毎々使用後は必ずバルブを締めて下さい。（漏れ防止の為）
- 灯油専用ですので、灯油以外では使用しないでください。
- 本製品を修理・分解・改造しないでください。



■販売元 有限会社 山形精機 山形県南陽市赤湯2238-2
■製造元 TEL 0238-43-3166 FAX 0238-43-5896

※お問合せ下さい

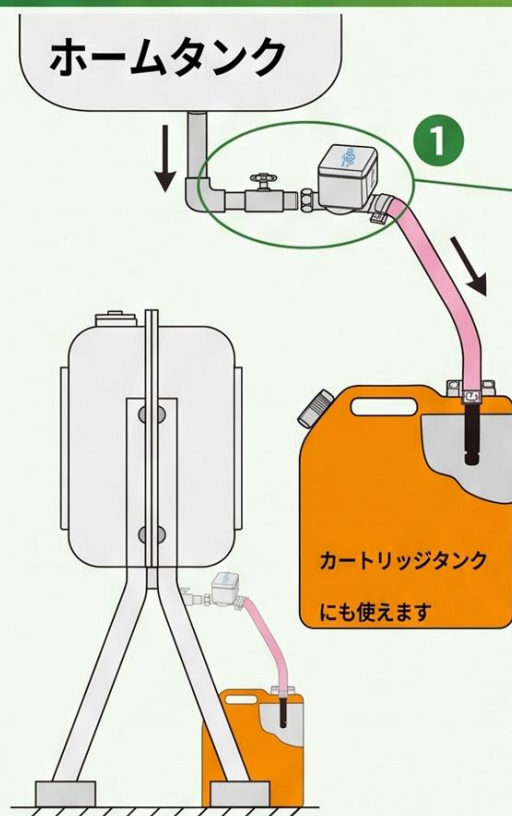
単Iハイサーブ 特別限定個人販売

販売代理店

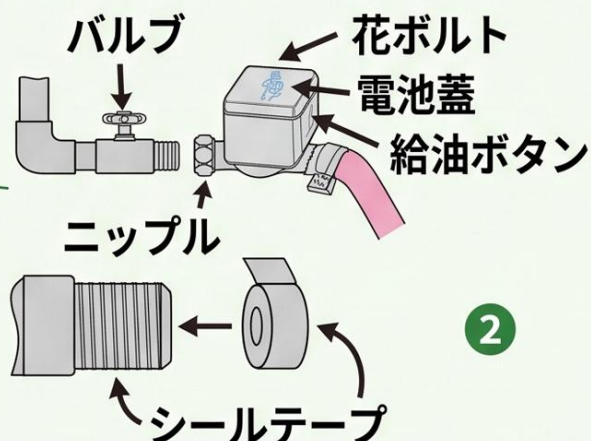
灯油専用給油機 Hi-SAV (ハイサーブ)
販売価格：オープン価格

\\ 取付方法 //

給油装置部分拡大図



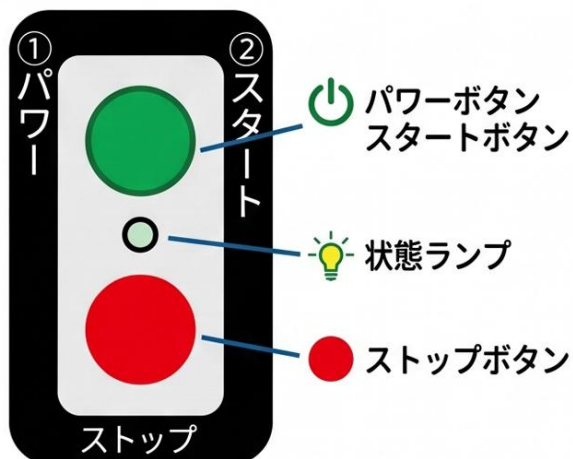
取付部拡大図



※ニップルにシールテープを巻き付け
袋ナットをスパナで締め付ける。✂
(シールテープは必ず使用する)

※当社製品近くにストップバルブを
必ず取り付けて下さい。

給油ボタン拡大図



仕様

名 称：Hi-SAV

形 式：No.-0209

電 源：単3アルカリ電池

作 動：ホームタンク油面
10cm ~ 500cm

使用温度：-20℃ ~ 40℃
(注：凍結がないこと)

// ご使用方法 //

STEP
1



ホースをタンクの中まで差し込む

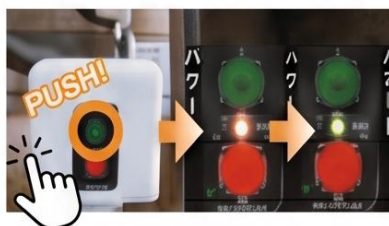
※浅いと残量がこぼれる場合がありますので、ご注意ください。

STEP
2



バルブを開ける

STEP
3



①パワーボタン(緑色)を押す(橙ランプが点灯)

②スタートボタン(緑色)をもう1回押すと

(緑ランプが点灯)給油開始!

STEP
4



満タンになるとセンサーが働き自動的に止まります。

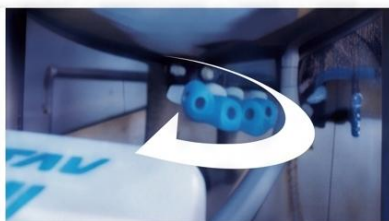
※安全対策の為、連続給油5分で停止します。

STEP
5



途中で止めたい時はストップボタン(赤色)を押してください。

STEP
6



給油終了後は必ずバルブを閉めて下さい。

※バルブはハイサーブの近くに取り付けてください。

⚠ ご使用上の注意点

- ☆夏季など長期間使用しない場合は、センサーの故障や誤動作防止の為、本体をビニール袋などで覆って保管することをお勧めします。
湿気がこもらないように密閉しすぎないでください。
また、液漏れによる故障を防ぐため、乾電池を取り外して保管してください。

症状別対処法

下記症状が発生したら、修理を依頼する前に以下の内容をご確認ください。
以下の内容を確認しても、症状が改善しない場合には、お求めの販売店に修理を依頼してください。

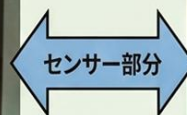
症 状	調べるところ・原因・対策
1 パワーボタンを押しても ・LED ランプが点灯しない ・音が鳴らない。	主な原因と対応 ① 電池の入れ違い→電池の方向を確認してください。(注1 参照) ② 電池の接触部分の腐食→錆・腐食をサンドペーパー等で 取り除いてください。
2 赤いLED ランプが点灯し、 「ピー」と長い音が鳴る。	主な原因と対応 電池交換の時期です。4 本すべての電池を新品と交換してください。
3 橙色のLED ランプが点灯し、 「ピーピーピー」と3 回音が鳴る。	主な原因と対応 ① 給油中に鳴った場合は、「給油終了」の合図です。 ② スタート直後になった場合は、センサー部分の汚れ、凍結や異物による目詰まりの可能性があります。ホース先端裏側センサー部分の洗浄、異物除去を行ってください。(注2 参照)
4 満タンにならない。	主な原因と対応 ① 配管からの油量は正常ですか?→製品を取り外して確認してください。 ② フィルターへのゴミ詰まり→製品を取り外して異物除去を行ってください。
5 電源は入るが、灯油が出ない。	主な原因と対応 電池の容量不足→4 本すべての電池を新品と交換してください。
6 給油終了後、ポタポタ漏れる。	主な原因と対応 ① ストップバルブを締めてください。 ② 製品内部に残った灯油が少量出る場合がありますが、残量によるもので、故障ではありません。



注1 電池方向



目詰まり時



正常時

注2 センサー部分